



鷹中だより



- ◇校訓 「響（ひびき）～自分の心に みんなの心に～」
- ◇教育目標 「自立 持続 感動」
- ◇重点目標 「主体的に学び、判断し、表現できる生徒の育成」

TEL : 87-2008・87-2104 FAX : 87-2104 メール : takachuu@educet.plala.or.jp

## 社会の進歩の中で、私たちは

校長 大場 八仁

2013年9月、オックスフォード大学のオズボーン教授が、『IT技術が進化するにつれて、今後20年以内には、先進国総雇用者の約47%の仕事がコンピューターに取って代われ消滅する』と論文で発表し、全世界に衝撃を与えました。発表から10年が過ぎましたが、「約47%の職が消滅する」には今のところは至っていないようで多少安堵しています。しかし、昨年から急速に生活の中での活用が進むチャットGPT等を含めた生成AIの進展は、目を見張るものがあります。教育分野でも今年になり、生成AIを活用した塾や教材の情報をよく耳にするようになりました。ですが、生成AIだけではなく最先端のIT技術は、効率性や利便性に優れた利点がある反面、統計的にそれらしい応答をするため回答に誤りを含む可能性が常にあり、対象に関する知識や真偽を判断する能力とともに、最後は自分(人)が判断するという基本姿勢が非常に重要だと感じています。そのため、進歩する社会にあっても私たちの人としての成長は欠かせないと考えています。

さて、昨年2月、上川高校校長 堀尾秋功砂氏が、高校の学校通信に、これからを生きる若い世代に向け次のような文書を寄稿されていましたので紹介します。

科学万能とも言われる現代社会に生まれ育っている人々は、効率や速さ、便利さなどは当然のものとして生活しています。しかし、私たちの身の回りの科学が急速に進歩し、発展を遂げ始めたのはほんの200年くらい前からのことで、まして、インターネットを始めとするデジタル化が一般的に普及したのは、わずか30年程度前のことです。以降、インフラの整備やデジタルデータの利活用等が加速度的に進歩してきました。

機械や様々な科学的な機能が発明されていなかった時代の人々はどのようなことを考え、大切にしていたのでしょうか。昔の生活の様子は、確かに不便なことがたくさんあったと思いますが、その分、忍耐強く、感性も豊かだったのではないのでしょうか。より良く生きるために知恵を働かせることにも積極的であったと思います。現代を生きる私たちが、人間として望ましい在り方を求めるためには、先人たちがどんなことを考え、何を大切に、何を伝えているかを真剣に受け止めて理解することが、とても大事なことだと思います。

千年以上前の中国の詩人朱熹が、右の詩を詠んでいます。

「若者はすぐに年をとってしまうものだが、学問はなかなか完成しがたい。だから、ほんのわずかな時間でも軽く扱ってはいけない。池のほとりの若草の上で楽しく遊ぶ春の日の夢がまだ覚めないうちに、階段の前の青桐の葉は、もう秋風に寂しく音を立てる季節になってしまう。」との意味で、若い時代の時間は気づかぬうちに、あっという間に過ぎ去ってしまう様子を詠んでいます。

これからの時代が、どんなにスピーディーで便利な時代であっても、昔から『学問に近道なし』と言われるように、人間が身につける知識や知恵、技術にはそれ相応の時間や努力が必要です。そのため、その時代を生きる若い世代の人たちには、毎日の時間を大切に、真剣に学びに向かい、自分の力を伸ばすための努力を続けてほしいものです。

階	未	一	少	偶
前	覚	寸	年	成
梧	池	光	易	
葉	塘	陰	老	朱
已	春	不	学	熹
秋	草	可	難	
声	夢	輕	成	

【書き下し文】  
 偶成(ぐうせい) 朱熹(しゆき)  
 少年老い易く 学成り難し  
 一寸の光陰 軽んず可からず  
 未だ覚めず池塘(ちとう) 春草の夢  
 階前の梧葉 已(すで)に秋声

いかがでしょうか？ 私も、堀尾校長の考えに賛同しています。幸せとは何か。年度の終わりを迎える前に、今一度、考えてほしいと思い紹介させていただきました。

## 新入学説明会

1月26日（金）に町内の小学校6年生と保護者を対象に新入生体験入学・保護者説明会を行いました。学校紹介や児童・生徒交流をするなど、中学校生活の理解を深めてもらったのではないかと思います。

新入生の入学を心待ちにしています。



## 第41回卒業証書授与式

今年度も残すところあと1か月となりました。3年生は私立高校、高専、公立高校推薦等の入試を終え、現在、公立高校一般入試に向けてのラストスパートに入っています。不安に思ったり、落ち着かなかったりすることもあると思いますが、まずは体調を整え、心身ともに最良の状態を当日を迎えてくれることを願っています。

さて、来たる3月15日（金）に本校の卒業証書授与式が行われます。卒業する3年生にとって思い出に残る式になることを願い、全校生徒と教職員が心を込めて準備を進めているところです。

## 1・2年生 体育「スキー授業」

今年度も鷹栖町スキー連盟の方々にも講師を依頼し、各学年計2回のスキー授業をぴっぷスキー場にて実施しました。大きな怪我もなく、北海道ならではのウィンタースポーツに親しむ機会となりました。生徒の中には、休日にもスキーを練習に行った生徒もいたようです。今後も地域の環境を生かした冬季スポーツにも親しんでもらえたらと思います。



## 2学年音楽 箏に親しもう！

2年生は音楽の授業で「箏」を演奏しています。和楽器に触れる機会はあまり多くないため、生徒たちは興味津々で楽しそうに取り組んでいます。

正しい姿勢や弦の弾き方を習得し、美しい音色で「さくら さくら」を奏でることを目標に、生徒同士協力して取り組んでいます。



## たかす誕生まつり132

2月3日（土）4日（日）にふらっとでたかす誕生まつりが開催されました。

前夜祭では、生徒が作成したランタンが灯され、会場を飾りました。ふらっと内では書道や美術作品も展示されました。



## 3月

- 5日（火）公立高入試(学力検査)
  - 6日（水）公立高入試(面接検査)
  - 8日（金）薬物乱用防止教室
  - 11日（月）卒業式準備開始
  - 13日（水）公立高入試(追検査)
  - 15日（金）第41回卒業証書授与式
  - 18日（月）令和6年度前期生徒会役員選挙  
公立高入試(合格発表)
  - 20日（水）春分の日
  - 21日（木）23日の振替休業
  - 22日（金）大掃除
  - 23日（土）修了式・離任式
- ～令和6年度の始業式・入学式は  
4月5日(金)です～